

古江配水施設整備事業の概要

1. 施設整備概要

延岡市では、平成 28 年 5 月に策定した延岡市新水道ビジョンの『安全』『強靱』『持続』の基本理念のもと、災害に強い水道施設を構築するための耐震化を計画的に実施しています。

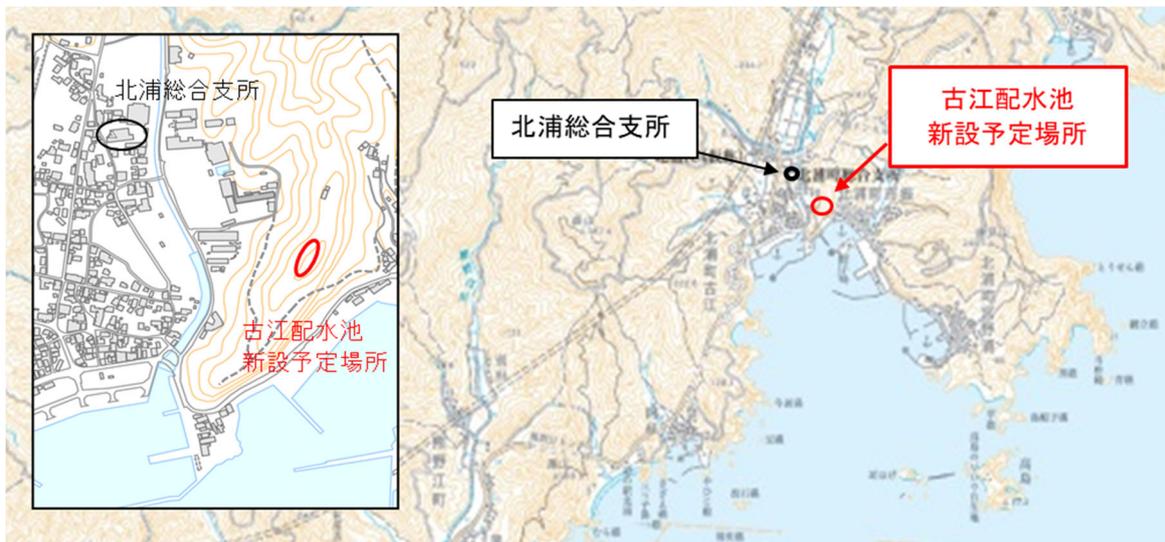
古江水源系につきましては、配水流量の増加に伴い施設能力（一日につくることができる水の量） $Q=1,325 \text{ m}^3/\text{日}$ を $1,450 \text{ m}^3/\text{日}$ に増設することを基に施設更新計画を策定しており、令和 3 年度から令和 5 年度にかけて古江水源施設の電気機械設備更新を行ったところであります。

令和 6 年度からは、古江配水池の更新に向けて用地の取得や道路整備を予定しており、令和 9 年度の完成を目指し事業を進めています。

また、この整備により、レベル 2（震度 7）に耐えられる施設になります。

施設概要	構造	貯水容量	緊急遮断弁
既設 配水池	鉄筋コンクリート造	369 m^3	無
新設 配水池	ステンレス造	800 m^3	有

2. 位置図

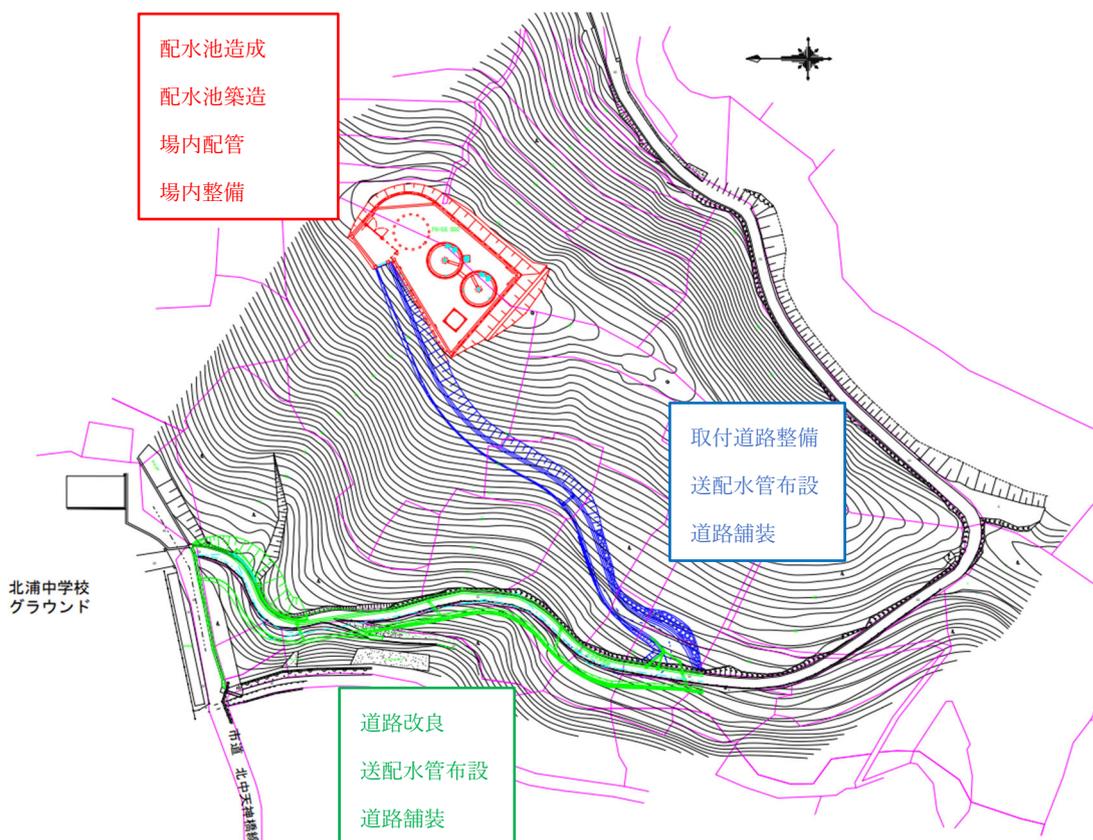


3. 配水池整備内容

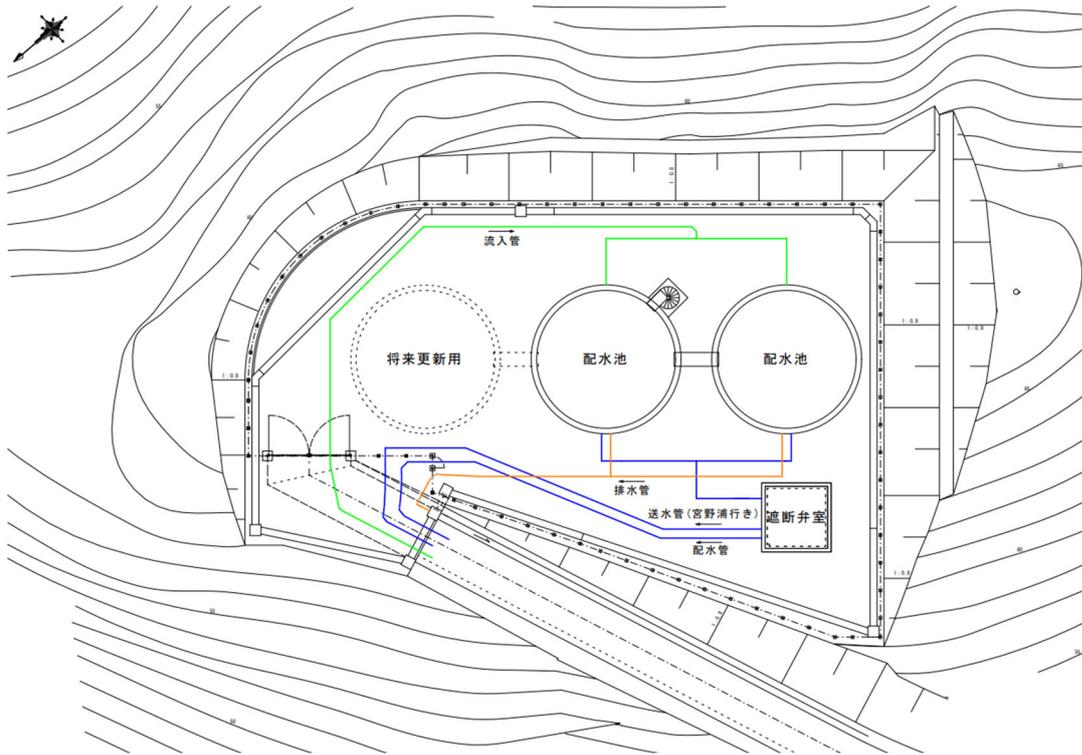
年度	工種	工事概要	事業費
令和6年度	道路改良	市道北中天神橋線道路改良 L ≒ 180m W ≒ 4.0m	79,200 千円
	用地費	A ≒ 5,200 m ²	2,850 千円
	補償費	立竹木補償	5,350 千円
令和7年度	取付道路整備	道路延長 L ≒ 165m W ≒ 4.0m	68,300 千円
	配水池造成	切土工 8,887 m ³	58,200 千円
	送配水管布設	流入管・流出管 φ 150 各 340m 送水管 φ 100 450m (宮野浦行き)	74,600 千円
令和8年度	配水池築造	円形鋼製タンク 400 m ³ × 2 池 電気工事 伝送計器 一式	321,740 千円
	場内配管	場内配管布設 170m 遮断弁室 (RC 造) 5 × 5 × 2.6m	43,200 千円
令和9年度	場内整備	As 舗装 829 m ² 場内フェンス 132m	21,820 千円
	道路舗装	As 舗装 900 m ² コンクリート舗装 610 m ²	13,500 千円
合計			688,760 千円

後年度の維持管理費：建設後すぐの維持管理費用はありません。ただし、その後の劣化等により補修が必要になった場合には、随時補修費用が必要となります。

4. 平面図



5. 配置図



6. 立面・平面図

